

おもしろ社会④③（歴史編）

昭和戦後（1）

問題 終戦と戦後まもなくの日本について、問題文に間違いがあれば下線を引き、解答欄に正しく書きましょう。間違いがない場合は、解答欄に○を書きましょう。

	問題文	解答欄
①	昭和20年8月、日本は、連合国軍が示したカイロ宣言を受け入れて、無条件降伏したことで、日本の敗戦が決まった。	
②	8月6日、日本の敗戦について、昭和天皇の肉声によるラジオ放送で日本国民に知らされた。これを「玉音放送」という。	
③	戦後、GHQにより戦争犯罪者が捕らえられ、裁判が行われた。この裁判を「極東国際軍事裁判」という。	
④	敗戦した日本は、GHQによる占領を受けたが、実質的にはロシア主導の占領であった。	
⑤	GHQ案をもとに作られた日本国憲法が、5月3日（昭和21年）に公布されたため、この日が憲法記念日となっている。	
⑥	占領下の日本は、1951（昭和26）年、サンフランシスコ講和条約の調印で、再び独立が認められた。	
⑦	1951（昭和26）年、沖縄県についても主権が回復し、日本に返還された。	

👉 GHQとは、戦勝国による「連合国軍最高司令官総司令部」のことです。

解答

昭和戦後(1)

問題 終戦と戦後まもなくの日本について、問題文に間違いがあれば下線を引き、解答欄に正しく書きましょう。間違いがない場合は、解答欄に○を書きましょう。

	問題文	解答欄
⑧	昭和20年8月、日本は、連合国軍が示した <u>カイロ宣言</u> を受け入れて、無条件降伏したことで、日本の敗戦が決まった。	ポツダム
⑨	8月 <u>6</u> 日、日本の敗戦について、昭和天皇の肉声によるラジオ放送で日本国民に知らされた。これを「玉音放送」という。	15
⑩	戦後、GHQにより戦争犯罪者が捕らえられ、裁判が行われた。この裁判を「 <u>極東国際軍事裁判</u> 」という。	○
⑪	敗戦した日本は、GHQによる占領を受けたが、実質的には <u>ロシア</u> 主導の占領であった。	アメリカ合衆国
⑫	GHQ案をもとに作られた日本国憲法が、5月3日(昭和21年)に <u>公布</u> されたため、この日が憲法記念日となっている。	施行
⑬	占領下の日本は、1951(昭和26)年、サンフランシスコ講和条約の調印で、再び独立が認められた。	○
⑭	<u>1951(昭和26)年</u> 、沖縄県についても主権が回復し、日本に返還された。	1972年 昭和47年

👉 憲法の公布とは「国民に知らせること」で、施行とは「憲法が有効となること」です。

